

市議会報告

2月19日に開かれた市議会常任委員会のうち、民生福祉委員会と総務委員会での概要をお知らせします。

民生福祉 「生活保護のしおり」見直し実現

福山市が作成した「生活保護のしおり」の改善を求め、「検討して見直す」との答弁を得ました。

当事者の声

市政を動かす

「しおり」については、以前から改善の要望が寄せられており、2月16日に「福山生活と健康を守る会」が市と行った要望懇談でも、見直しが強く求められました。

河村ひろ子市議は、昨年6月の同委員会で改善を要望。「守る会」の対市要望を受け、再び要請し、要望実現につながりました。

例えば、自動車の保有について「個別の事情によっては認められる場合もあるので相談を」と記載する自治体もありますが、福山市は「原則認められない」としているため、保護の申請をあきらめた人や就労の機会を失った人もいます。

また、「義務ばかりが強調され、委縮させるような文言がある」と指摘されており、市に申請を相談したある女性は「しおり」を

読み上げられ、小さくなくては本当につらい思いをした。忘れられない」と訴えています。

また、「義務ばかりが強調され、委縮させるような文言がある」と指摘されており、市に申請を相談したある女性は「しおり」を

また、住居がない人の保護申請の受付が拒否されたケースがあることを指摘。市は「住居がないことを理由に申請を拒否するものではない。職員に周知徹底する」と答えました。

憲法が定める権利として

生活保護は、憲法25条(生存権)に基づき、すべての人が、経済的にも社会的にも人間らしい生活を送れるよう保障する制度です。



受給者ら9人と市生活福祉課6人が出席した「福山生活と健康を守る会」の対市要望。

総務

地域の交流の場をなくさないで

公民館などの縮小方針

先行対象学区が明らかに

福山市は、2015年に策定した「地域交流施設等再整備基本方針」に基づき、「(仮称)交流館」の整備を進めようとしています。

築40年以上の公民館がある20学区から整備を行うとして、今委員会で対象学区を明らかにしました。

(東、手城、曙、深津、光、樹徳、多治米、川口、高島、今津、駅家西、戸手、網引、駅家東、常金丸、山野、伊勢丘、中条、御野、湯田)

これは、既存の公民館79所・コミュニティセンター19所・ふれあいプラザ33所などを、各小学校区に1か所ずつの「交流館」として統合する計画で、地域の交流施設を縮小するものです。

高木たけし市議は、「公民館など地域の身近な施設は、住民の交流の場として大きな役割を果たしてきた。統



合して施設が減れば、市民の利便性や利用の困難を招く」と主張しました。

また、市は、人口減少や老朽化した建物の更新費用を理由にあげていますが、①方針発表から現時点までの人口は増えており、計画の前提が変わっている。

②更新費用の試算に国や公益法人からの交付・助成金等を含めておらず、各地域ごとの分析もできていない。―ことを指摘し、見直しの必要があると求めました。

市は「地域住民に丁寧に説明するなかで合意形成に努めたい」と述べています。一律の廃止・縮小方針の押しつけは許されません。

地域の合意が得られない場合は、既存の施設も残して新たな「交流館」を作るなどの方針変更も必要です。

日本共産党の代表質問は7日、一般質問は8日の予定です。ぜひ傍聴にお越しください！

本会議(会期の決定・市長総体説明)	
議会運営委員会	
本会議(代表質問)	
本会議(一般質問)・予算特別委員会 常任委員会(総務・民生福祉・文教経済・建設水道)	
予算特別委員会	
議会運営委員会・本会議(午後1時)	

2月	27日	火	金
	2日	金	月
	5日	月	火
	6日	火	水
	7日	水	木
	8日	木	金
3月	9日	金	月
	12日	月	火
	13日	火	水
	14日	水	木
	15日	木	金
	16日	金	月
	22日	木	金

午前10時から

3月市議会の日程

日本共産党 議員団 NEWS

発行 日本共産党福山市議会議員団
広島県福山市霞町3-4-25 401
電話・FAX 084-9222815

村井あけみ 高木たけし
土屋ともり 河村ひろ子